

茨城県鉱工業指数の概況

1 生産・出荷・在庫の動向（概況）

前年比で生産、出荷は低下、在庫は上昇

生産指数（原指数）は、78.8（前年比 22.5%）と2年連続の低下となった。業種別に見ると、食料品・たばこ工業が上昇し、一般機械工業、鉄鋼業、電子部品・デバイス工業等17業種が低下した。財別に見ると、すべての財が低下した。

出荷指数（原指数）は、79.6（同 21.4%）と2年連続の低下となった。業種別に見ると、食料品・たばこ工業、化学工業が上昇し、一般機械工業、鉄鋼業、電子部品・デバイス工業等16業種が低下した。財別に見ると、すべての財が低下した。

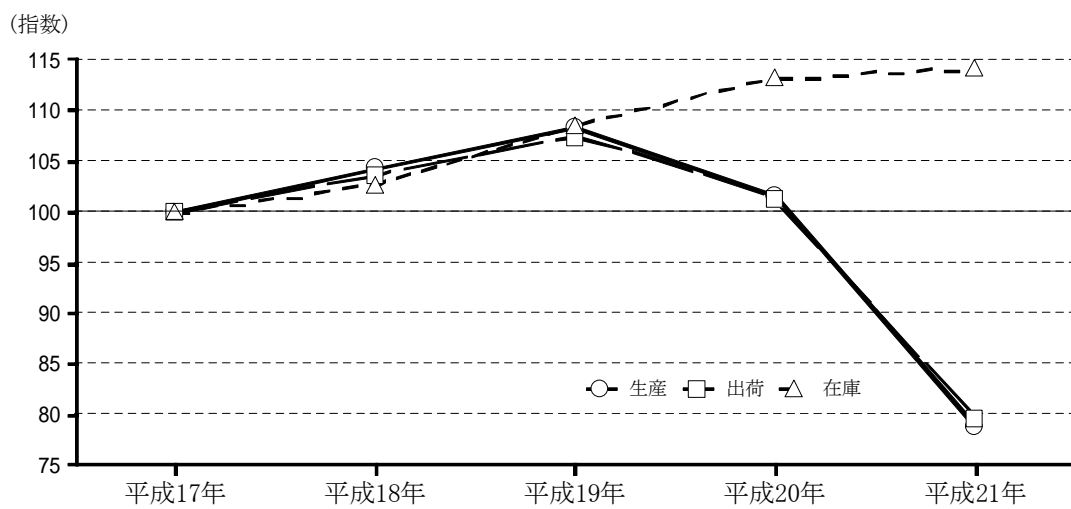
在庫指数（原指数）は、114.2（同 0.9%）と6年連続の上昇となった。業種別に見ると、鉄鋼業、一般機械工業、その他工業等6業種が上昇し、化学工業、電子部品・デバイス工業等9業種が低下した。財別に見ると、資本財、建設財が上昇し、鉱工業用生産財、非耐久消費財、その他用生産財、耐久消費財が低下した。

鉱工業指数の年別推移

（平成17年＝100，原指数）

		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
生産	指数	100.0	104.3	108.3	101.6	78.8
	対前年増減率(%)	0.2	4.3	3.8	6.2	22.5
出荷	指数	100.0	103.6	107.3	101.2	79.6
	対前年増減率(%)	1.0	3.6	3.6	5.7	21.4
在庫	指数	100.0	102.6	108.4	113.2	114.2
	対前年増減率(%)	2.9	2.6	5.7	4.3	0.9

鉦工業指数の年別推移



(1) 生産

生産指数(原指数)は78.8で,前年比 22.5%の低下

ア 業種別前年比 * () は対前年比

(上昇した業種)

食料品・たばこ工業(4.0%)

(低下した業種)

一般機械工業(55.7%), 鉄鋼業(30.0%), 電子部品・デバイス工業(42.5%),
 金属製品工業(21.7%), 電気機械工業(9.9%), プラスチック製品工業(14.8%),
 非鉄金属工業(20.5%), 輸送機械工業(40.5%), 化学工業(4.7%), その他工
 業(13.9%), 情報通信機械工業(28.1%), 窯業・土石製品工業(13.5%), 精密
 機械工業(11.2%), パルプ・紙・紙加工品工業(6.2%), 繊維工業(14.4%),
 石油・石炭製品工業(5.7%), 鉱業(19.7%)

イ 財別前年比 * () は対前年比

(上昇した財)

なし

(低下した財)

鉱工業用生産財(22.3%), 資本財(41.1%), 建設財(14.8%),
 耐久消費財(10.3%), 非耐久消費財(1.0%), その他用生産財(3.3%)

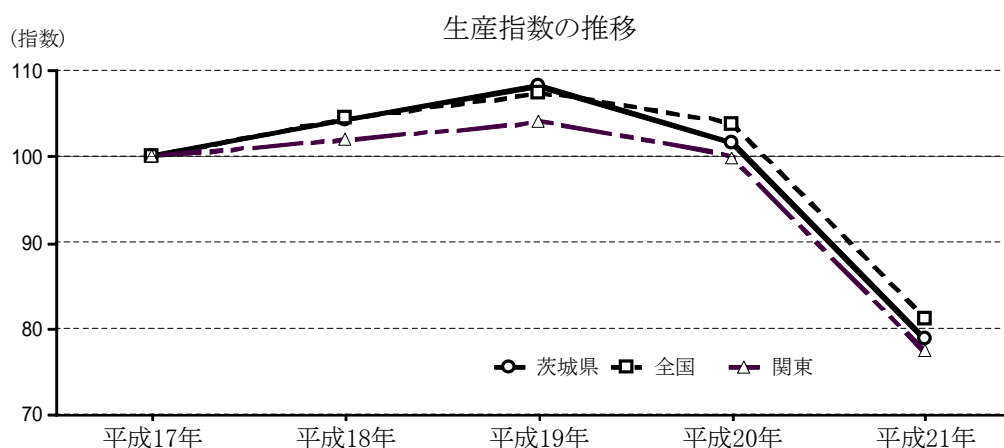
生産指数の推移

(平成17年=100, 原指数)

		平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年
茨城県	指 数	100.0	104.3	108.3	101.6	78.8
	対前年増減率(%)	0.2	4.3	3.8	6.2	22.5
関東 地域	指 数	100.0	102.0	104.1	99.8	77.4
	対前年増減率(%)	0.2	2.0	2.1	4.1	22.4
全 国	指 数	100.0	104.5	107.4	103.8	81.1
	対前年増減率(%)	1.3	4.5	2.8	3.4	21.9

※関東経済産業局管内

資料 関東地域・全国：経済産業省



生産指数業種別寄与度

業 種	ウェイト	対前年比(%)	寄与度(%)
鉱工業	10,000.0	22.5	22.5
製造工業	9,995.4	22.5	22.4
鉄鋼業	916.2	30.0	2.9
非鉄金属工業	429.6	20.5	0.8
金属製品工業	627.0	21.7	1.2
一般機械工業	1,668.6	55.7	10.7
電気機械工業	925.1	9.9	1.1
情報通信機械工業	159.1	28.1	0.4
電子部品・デバイス工業	633.4	42.5	2.1
輸送機械工業	210.7	40.5	0.8
精密機械工業	46.2	11.2	0.1
窯業・土石製品工業	395.5	13.5	0.4
化学工業	1,598.6	4.7	0.7
石油・石炭製品工業	34.6	5.7	0.0
プラスチック製品工業	725.7	14.8	1.0
パルプ・紙・紙加工品工業	118.4	6.2	0.1
繊維工業	57.7	14.4	0.1
食料品・たばこ工業	1,083.6	4.0	0.4
その他工業	365.4	13.9	0.5
鉱業	4.6	19.7	0.0

(2) 出荷

出荷指数(原指数)は 79.6 で、前年比 21.4%の低下

ア 業種別前年比 * () は対前年比

(上昇した業種)

食料品・たばこ工業(1.0%), 化学工業(0.6%)

(低下した業種)

一般機械工業(52.4%), 鉄鋼業(29.6%), 電子部品・デバイス工業(53.9%),
輸送機械工業(44.5%), 非鉄金属工業(18.0%), プラスチック製品工業(
13.0%), 金属製品工業(14.5%), 電気機械工業(7.5%), 窯業・土石製品工業(
16.5%), 石油・石炭製品工業(8.6%), その他工業(14.3%), 情報通信機械工業
(29.0%), パルプ・紙・紙加工品工業(8.2%), 精密機械工業(11.2%), 繊維
工業(3.5%), 鋳業(10.2%)

イ 財別前年比 * () は対前年比

(上昇した財)

なし

(低下した財)

資本財(41.4%), 鋳工業用生産財(19.8%), 建設財(14.5%),
その他用生産財(4.0%), 耐久消費財(6.3%), 非耐久消費財(0.9%)

出荷指数の推移

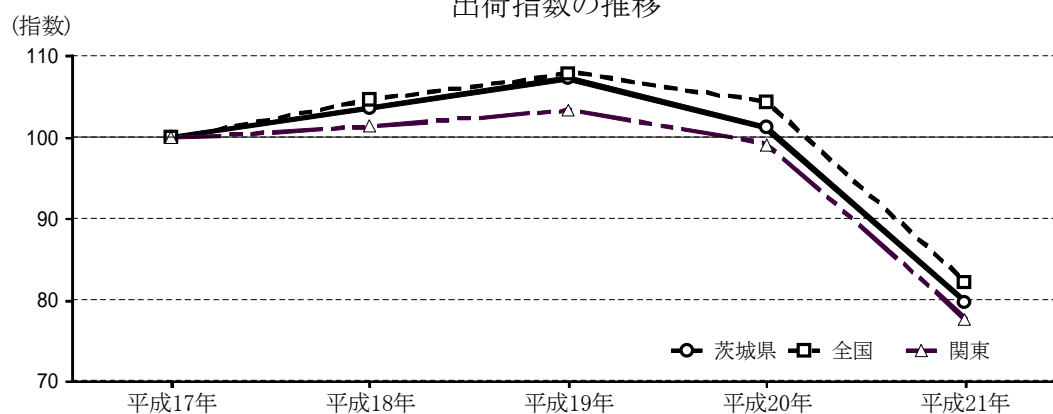
(平成 17 年=100, 原指数)

		平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
茨城県	指 数	100.0	103.6	107.3	101.2	79.6
	対前年増減率(%)	1.0	3.6	3.6	5.7	21.4
関東地域	指 数	100.0	101.4	103.3	99.0	77.5
	対前年増減率(%)	0.1	1.4	1.9	4.2	21.7
全国	指 数	100.0	104.6	107.8	104.3	82.1
	対前年増減率(%)	1.4	4.6	3.1	3.2	21.3

※関東経済産業局管内

資料 関東地域・全国：経済産業省

出荷指数の推移



出荷指数業種別寄与度

業 種	ウェイト	対前年比(%)	寄与度(%)
鉱工業	10,000.0	21.4	21.4
製造工業	9,998.7	21.4	21.4
鉄鋼業	767.4	29.6	2.4
非鉄金属工業	576.1	18.0	1.0
金属製品工業	542.3	14.5	0.7
一般機械工業	1,776.1	52.4	10.4
電気機械工業	818.4	7.5	0.7
情報通信機械工業	124.9	29.0	0.3
電子部品・デバイス工業	529.0	53.9	2.1
輸送機械工業	330.4	44.5	1.6
精密機械工業	37.1	11.2	0.1
窯業・土石製品工業	294.3	16.5	0.4
化学工業	1,385.1	0.6	0.1
石油・石炭製品工業	402.3	8.6	0.4
プラスチック製品工業	697.2	13.0	0.8
パルプ・紙・紙加工品工業	141.7	8.2	0.1
繊維工業	43.6	3.5	0.0
食料品・たばこ工業	1,247.2	1.0	0.1
その他工業	285.6	14.3	0.4
鉱業	1.3	10.2	0.0

(3) 在庫

在庫指数(原指数)は 114.2 で、前年比 0.9%の上昇

ア 業種別前年比 * () は対前年比

(上昇した業種)

鉄鋼業(21.3%), 一般機械工業(22.7%), その他工業(10.6%), パルプ・紙・紙加工品工業(9.8%), 電気機械工業(2.7%), 鋁業(23.1%)

(低下した業種)

化学工業(7.5%), 電子部品・デバイス工業(90.9%), プラスチック製品工業(8.0%), 石油・石炭製品工業(21.0%), 窯業・土石製品工業(4.8%), 非鉄金属工業(8.4%), 情報通信機械工業(52.6%), 金属製品工業(4.5%), 食料品・たばこ工業(3.2%)

イ 財別前年比 * () は対前年比

(上昇した財)

資本財(17.4%), 建設財(0.3%)

(低下した財)

鋁工業用生産財(1.4%), 非耐久消費財(12.7%), その他用生産財(5.5%), 耐久消費財(3.9%)

在庫指数の推移

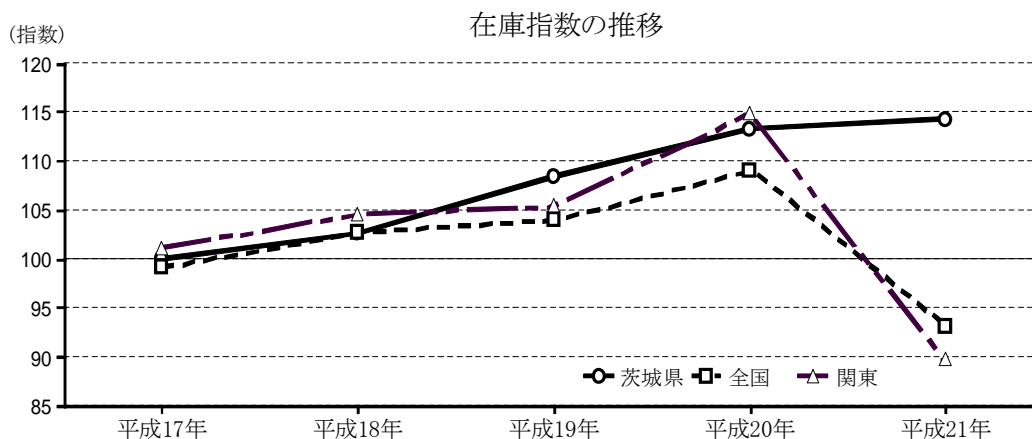
(平成 17 年=100, 原指数)

		平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年
茨城県	指 数	100.0	102.6	108.4	113.2	114.2
	対前年増減率(%)	2.9	2.6	5.7	4.7	0.9
関東地域	指 数	101.1	104.5	105.4	114.9	89.7
	対前年増減率(%)	3.9	3.4	0.9	9.0	21.9
全国	指 数	99.2	102.7	104.0	109.0	93.1
	対前年増減率(%)	4.8	3.5	1.3	4.8	14.6

(注) 全国・関東の指数は期末値

※関東経済産業局管内

資料 関東地域・全国：経済産業省



在庫指数業種別寄与度

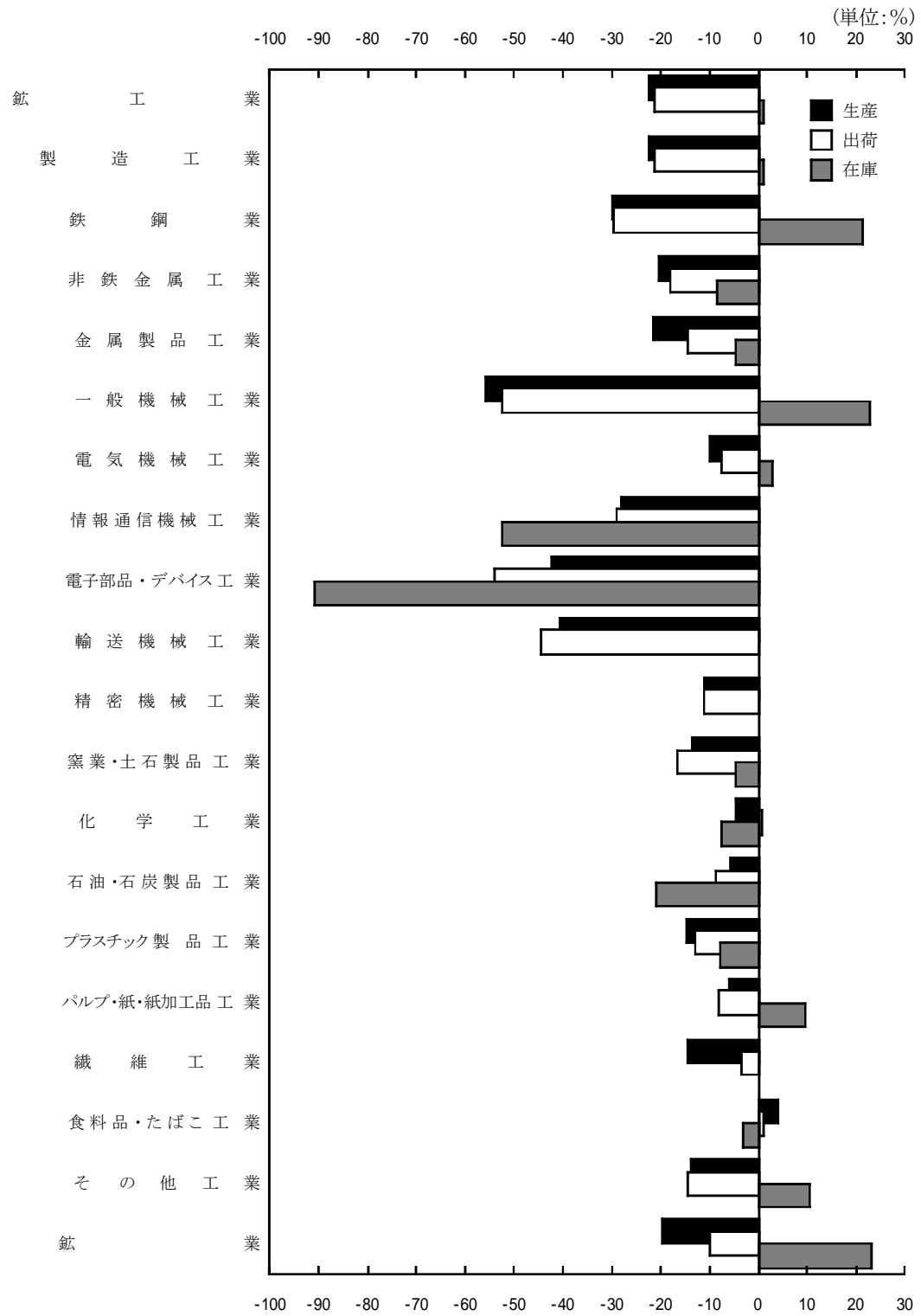
業 種	ウェイト	対前年比(%)	寄与度(%)
鉱工業	10,000.0	0.9	0.9
製造工業	9,996.5	0.9	0.9
鉄鋼業	1,559.6	21.3	3.2
非鉄金属工業	576.4	8.4	0.4
金属製品工業	741.2	4.5	0.2
一般機械工業	1,022.6	22.7	3.0
電気機械工業	316.7	2.7	0.1
情報通信機械工業	35.1	52.6	0.2
電子部品・デバイス工業	169.4	90.9	1.0
輸送機械工業	26.6	x	x
精密機械工業	—	—	—
窯業・土石製品工業	1,036.4	4.8	0.5
化学工業	2,044.8	7.5	1.6
石油・石炭製品工業	311.2	21.0	0.6
プラスチック製品工業	1,107.7	8.0	0.8
パルプ・紙・紙加工品工業	143.4	9.8	0.1
繊維工業	96.5	x	x
食料品・たばこ工業	526.9	3.2	0.2
その他工業	282.0	10.6	0.4
鉱業	3.5	23.1	0.0

業種別対前年増減率

(原指数, 単位: %)

業 種	生 産		出 荷		在 庫	
	20 年	21 年	20 年	21 年	20 年	21 年
鋁 工 業	6.2	22.5	5.7	21.4	4.3	0.9
製 造 工 業	6.2	22.5	5.7	21.4	4.4	0.9
鉄 鋼 業	0.6	30.0	0.5	29.6	1.5	21.3
非 鉄 金 属 工 業	5.9	20.5	5.4	18.0	6.4	8.4
金 属 製 品 工 業	0.9	21.7	3.4	14.5	3.0	4.5
一 般 機 械 工 業	5.4	55.7	7.9	52.4	10.9	22.7
電 気 機 械 工 業	4.2	9.9	4.7	7.5	11.5	2.7
情 報 通 信 機 械 工 業	9.4	28.1	13.3	29.0	21.7	52.6
電 子 部 品 ・ デ バ イ ス 工 業	39.2	42.5	30.4	53.9	37.4	90.9
輸 送 機 械 工 業	2.9	40.5	1.5	44.5	x	x
精 密 機 械 工 業	30.0	11.2	30.0	11.2	-	-
窯 業 ・ 土 石 製 品 工 業	15.9	13.5	6.0	16.5	3.5	4.8
化 学 工 業	10.3	4.7	12.9	0.6	13.4	7.5
石 油 ・ 石 炭 製 品 工 業	5.3	5.7	12.0	8.6	4.3	21.0
プ ラ ス チ ッ ク 製 品 工 業	7.2	14.8	6.7	13.0	1.3	8.0
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 工 業	2.2	6.2	4.2	8.2	5.9	9.8
織 維 工 業	3.3	14.4	9.5	3.5	x	x
食 料 品 ・ た ば こ 工 業	1.9	4.0	3.5	1.0	14.6	3.2
そ の 他 工 業	0.9	13.9	0.4	14.3	34.8	10.6
鋁 業	1.6	19.7	6.8	10.2	11.9	23.1

業種別対前年増減率

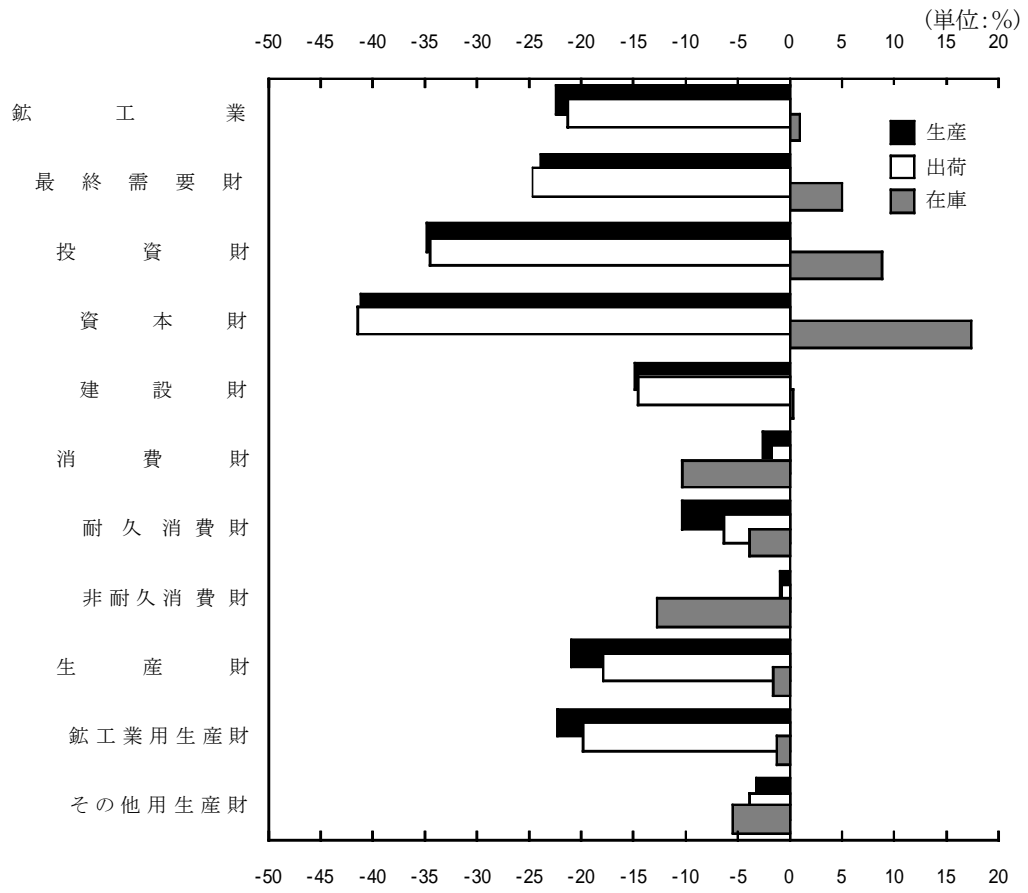


財別対前年増減率

(原指数, 単位: %)

分 類	生 産		出 荷		在 庫	
	20 年	21 年	20 年	21 年	20 年	21 年
鉱 工 業	6.2	22.5	5.7	21.4	4.3	0.9
最 終 需 要 財	2.2	23.9	3.8	24.7	5.4	5.0
投 資 財	5.0	34.9	5.1	34.6	5.8	8.9
資 本 財	3.8	41.1	4.7	41.4	9.0	17.4
建 設 財	8.6	14.8	6.4	14.5	2.6	0.3
消 費 財	3.5	2.6	0.5	1.9	4.3	10.4
耐 久 消 費 財	3.7	10.3	2.5	6.3	8.4	3.9
非 耐 久 消 費 財	5.1	1.0	0.1	0.9	9.8	12.7
生 産 財	9.8	21.1	7.5	17.9	3.7	1.6
鉱 工 業 用 生 産 財	10.1	22.3	8.0	19.8	3.5	1.4
そ の 他 用 生 産 財	4.3	3.3	3.6	4.0	7.2	5.5

財別対前年増減率



(4) 四半期別の動き(季節調整済指数)

ア 生産

生産指数は、平成21年1～3月期が78.0(対前期比17.6%)、4～6月期が75.3(同3.4%)、7～9月期が79.1(同5.0%)、10～12月期が83.5(同5.5%)と、平成20年1～3月期以降6期連続で低下したが、平成21年7～9月期以降2期連続で上昇した。

イ 出荷

出荷指数は、平成21年1～3月期が78.0(対前期比15.3%)、4～6月期が77.5(同0.7%)、7～9月期が80.3(同3.6%)、10～12月期が83.9(同4.6%)と、平成20年1～3月期以降6期連続で低下したが、平成21年7～9月期以降2期連続で上昇した。

ウ 在庫

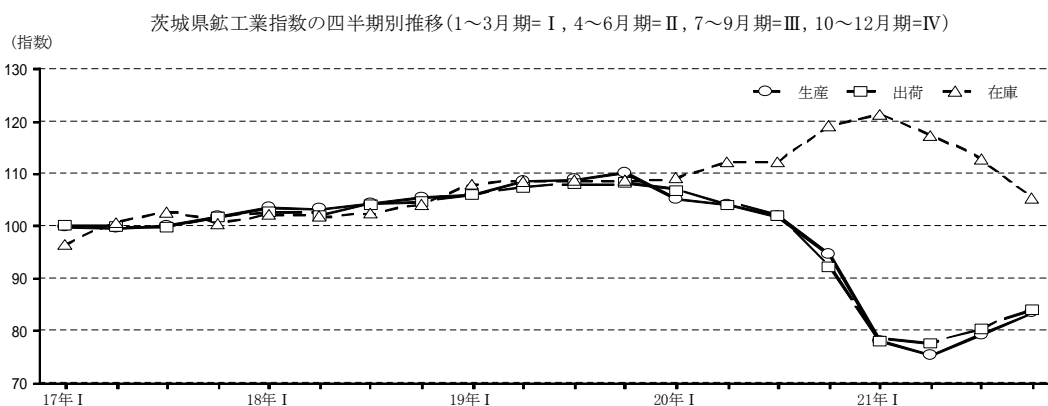
在庫指数は、平成21年1～3月期が121.2(対前期比1.7%)、4～6月期が117.2(同3.3%)、7～9月期が112.7(同3.8%)、10～12月期が105.3(同6.6%)と、平成20年10～12月期以降2期連続で上昇したが、平成21年4～6月期以降3期連続で低下した。

鉱工業指数の四半期別推移

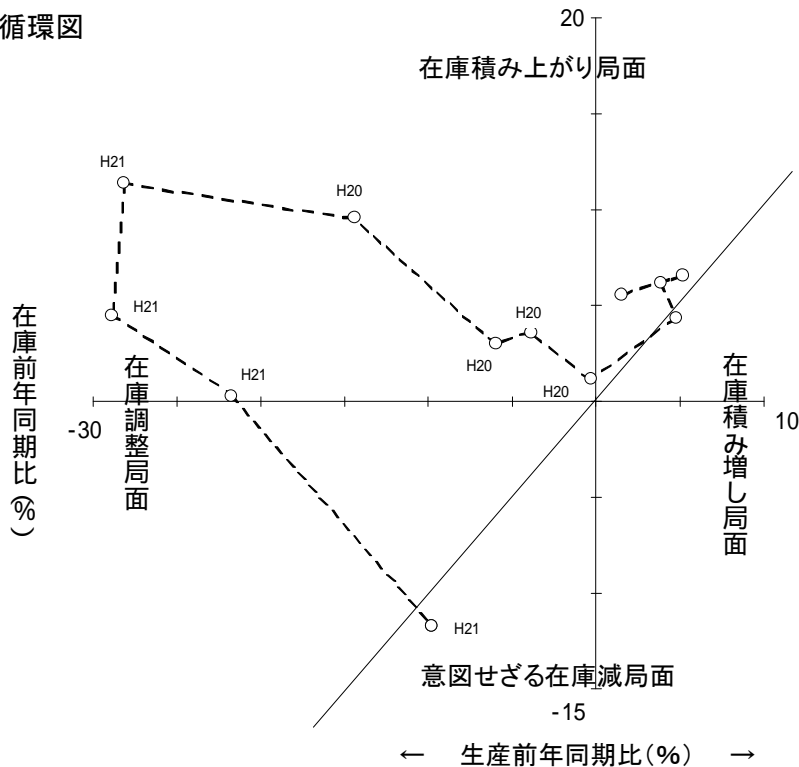
(平成17年=100, 季節調整済指数)

		平成19年				平成20年				平成21年			
		1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
生産	指数	106.0	108.6	109.0	110.2	105.2	104.1	101.8	94.6	78.0	75.3	79.1	83.5
	対前期増減率(%)	0.4	2.5	0.4	1.1	4.5	1.1	2.2	7.0	17.6	3.4	5.0	5.5
	対前年同期増減率(%)	1.5	5.2	3.8	4.8	0.3	3.9	6.0	14.4	28.2	28.9	21.8	9.8
出荷	指数	106.0	107.4	108.1	108.3	106.7	104.0	102.0	92.1	78.0	77.5	80.3	83.9
	対前期増減率(%)	1.3	1.3	0.6	0.2	1.5	2.5	1.9	9.7	15.3	0.7	3.6	4.6
	対前年同期増減率(%)	2.2	5.4	2.9	3.9	1.6	3.2	4.7	16.0	28.7	26.5	21.3	7.2
在庫	指数	107.9	108.5	108.7	108.7	109.2	112.2	112.2	119.1	121.2	117.2	112.7	105.3
	対前期増減率(%)	3.7	0.6	0.1	0.0	0.5	2.8	0.1	6.2	1.7	3.3	3.8	6.6
	対前年同期増減率(%)	5.6	6.6	6.2	4.4	1.2	3.6	3.0	9.6	11.4	4.5	0.3	11.7

(注)対前年同期増減率は原指数による。

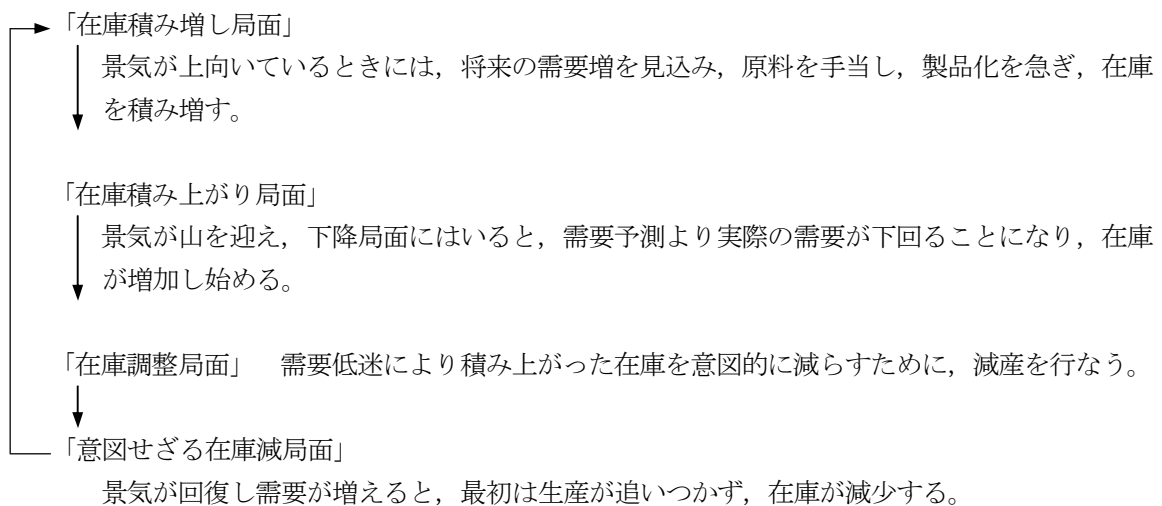


在庫循環図



在庫循環図

縦軸に在庫、横軸に生産の前年同期比 (%) をとり、その関係を表したもの。45° 線よりも下方の場合には景気循環の拡張局面、上方の場合は後退局面とほぼ一致すると考えられ、次のように反時計回りに推移する傾向がある。



在庫循環の動向

平成 21 年の生産と在庫の動向を見ると、生産の前年同期比は、I 期からIV期まで低下しており、在庫の前年同期比は、I 期から III 期まで上昇し、IV期に低下した。

在庫循環は、I 期からIII期には「在庫調整局面」に、IV期には「意図せざる在庫減局面」にある。

2 業種別の動向

(1) 鉄鋼業

ア 生産

生産指数は74.3で、前年比 30.0%の低下

(増加した品目) なし

(減少した品目) 普通鋼冷延広幅帯鋼, 鋼帯, 亜鉛めっき鋼板 等

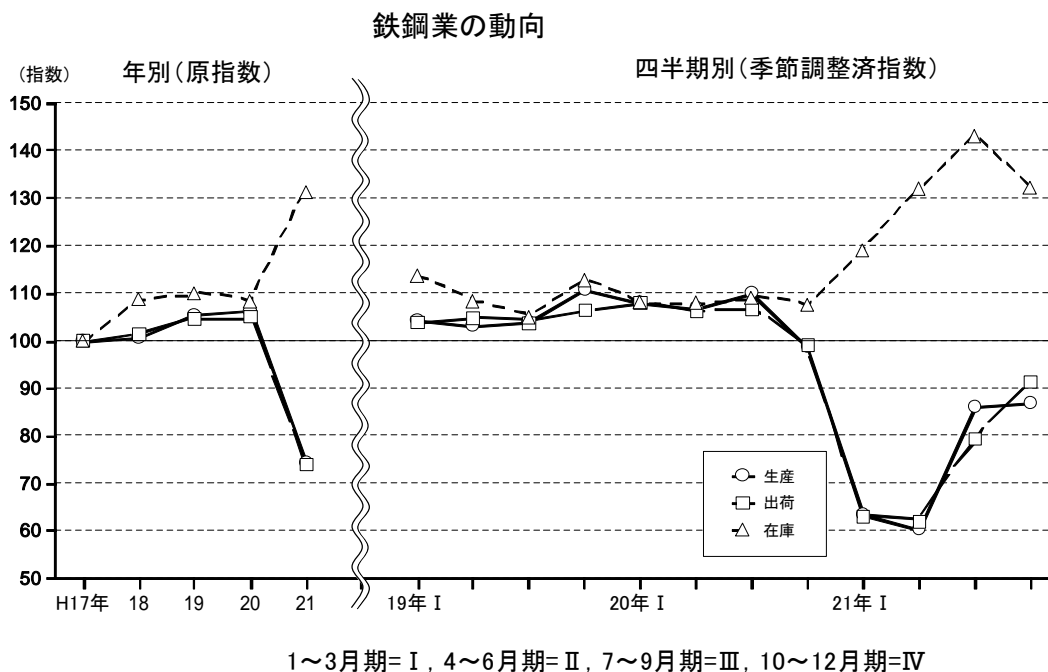
イ 出荷指数は74.0で、前年比 29.6%の低下

ウ 在庫指数は131.2で、前年比 21.3%の上昇

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は35.8%、4～6月期は4.8%、7～9月期は42.4%、10～12月期は1.0%となった。

前年同期比(原指数)では、平成20年10～12月期以降5期連続で低下した。



(2) 非鉄金属工業

ア 生産

生産指数は77.3で、前年比 20.5%の低下

(増加した品目) アルミニウム線

(減少した品目) 伸銅製品, 電力用電線・ケーブル, 機器用絶縁電線 (輸送機器用を除く) 等

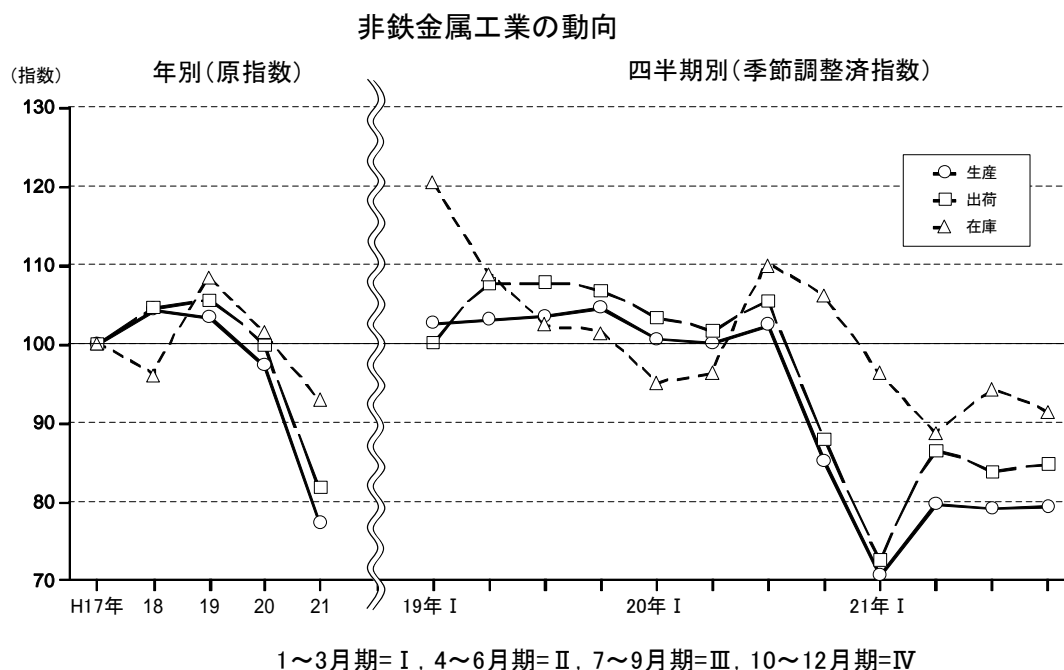
イ 出荷指数は81.8で、前年比 18.0%の低下

ウ 在庫指数は92.9で、前年比 8.4%の低下

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は17.0%、4～6月期は12.8%、7～9月期は0.7%、10～12月期は0.2%となった。

前年同期比(原指数)では、平成20年10～12月期以降5期連続で低下した。



(3) 金属製品工業

ア 生産

生産指数は72.6で、前年比 21.7%の低下

(増加した品目) 鉄骨, ガス風呂がま 等

(減少した品目) 超硬チップ, かさね板ばね, ビル用アルミニウムサッシ 等

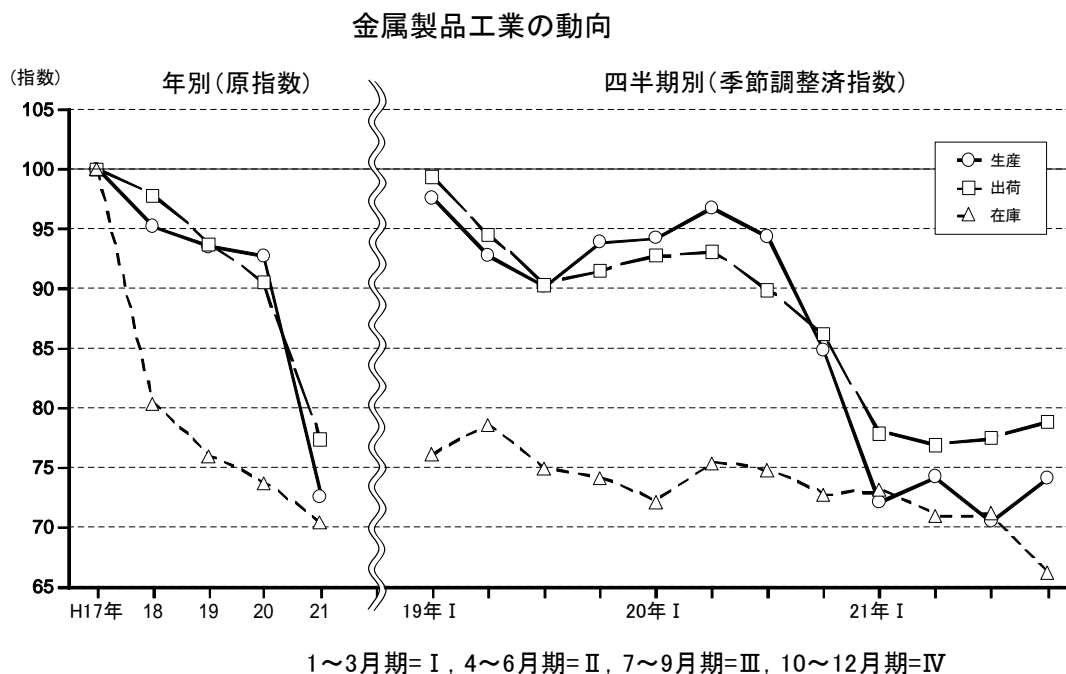
イ 出荷指数は77.4で、前年比 14.5%の低下

ウ 在庫指数は70.4で、前年比 4.5%の低下

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は15.0%、4～6月期は3.0%、7～9月期は5.0%、10～12月期は5.1%となった。

前年同期比(原指数)では、平成20年10～12月期以降5期連続で低下した。



(4) 一般機械工業

ア 生産

生産指数は51.6で、前年比 55.7%の低下

(増加した品目) ポンプ, 一般用蒸気タービン 等

(減少した品目) ショベル系掘削機械, 数値制御ボール盤, ディーゼル機関 等

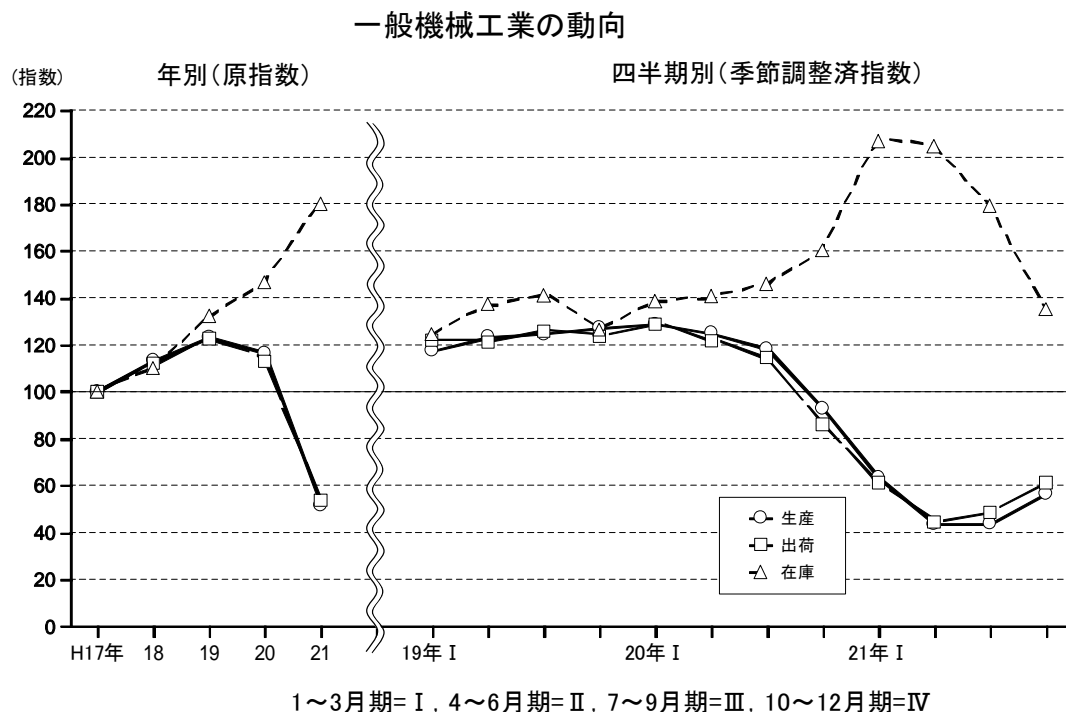
イ 出荷指数は53.8で、前年比 52.4%の低下

ウ 在庫指数は180.0で、前年比 22.7%の上昇

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は31.7%、4～6月期は31.1%、7～9月期は0.8%、10～12月期は28.4%となった。

前年同期比(原指数)では、平成20年7～9月期以降6期連続で低下した。



(5) 電気機械工業

ア 生産

生産指数は106.8で、前年比 9.9%の低下

(増加した品目) 電気洗濯機, クッキングヒーター 等

(減少した品目) 低圧開閉器・制御機器, 開閉制御装置, 電子顕微鏡 等

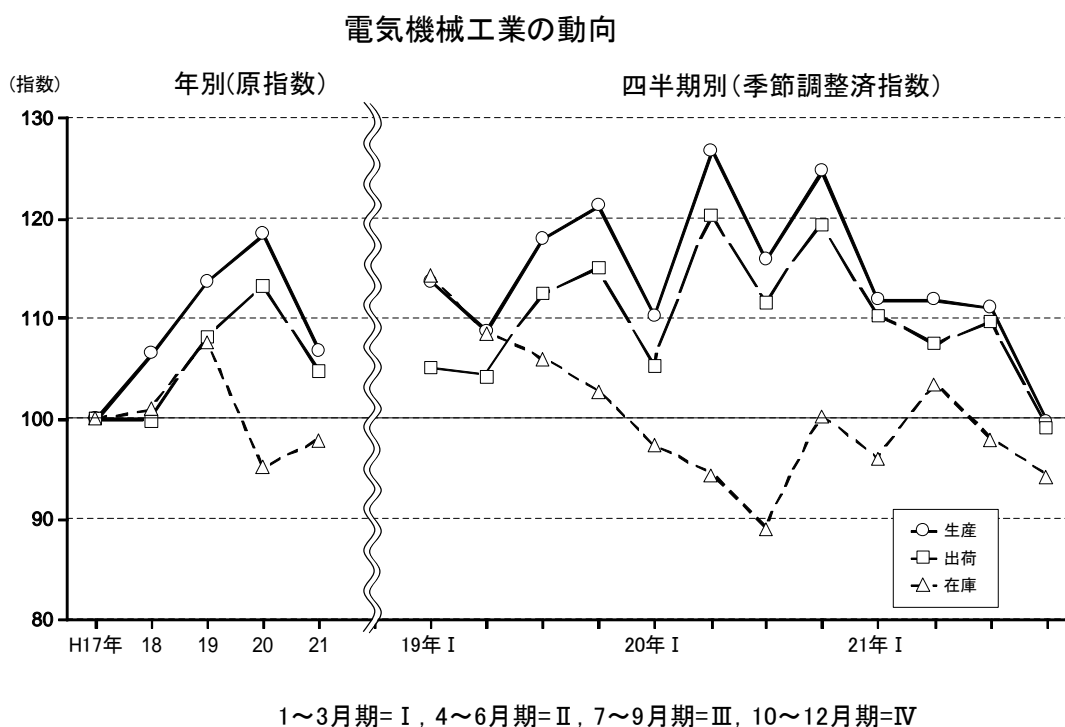
イ 出荷指数は104.7で、前年比 7.5%の低下

ウ 在庫指数は97.7で、前年比2.7%の上昇

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は10.3%、4～6月期は0.0%、7～9月期は0.7%、10～12月期は10.3%となった。

前年同期比(原指数)では、平成21年1～3月期以降4期連続で低下した。



(6) 情報通信機械工業

ア 生産

生産指数は 68.8 で、前年比△28.1%の低下

(増加した品目) なし

(低下した品目) 携帯電話, ビデオカメラ, 産業用テレビ装置 等

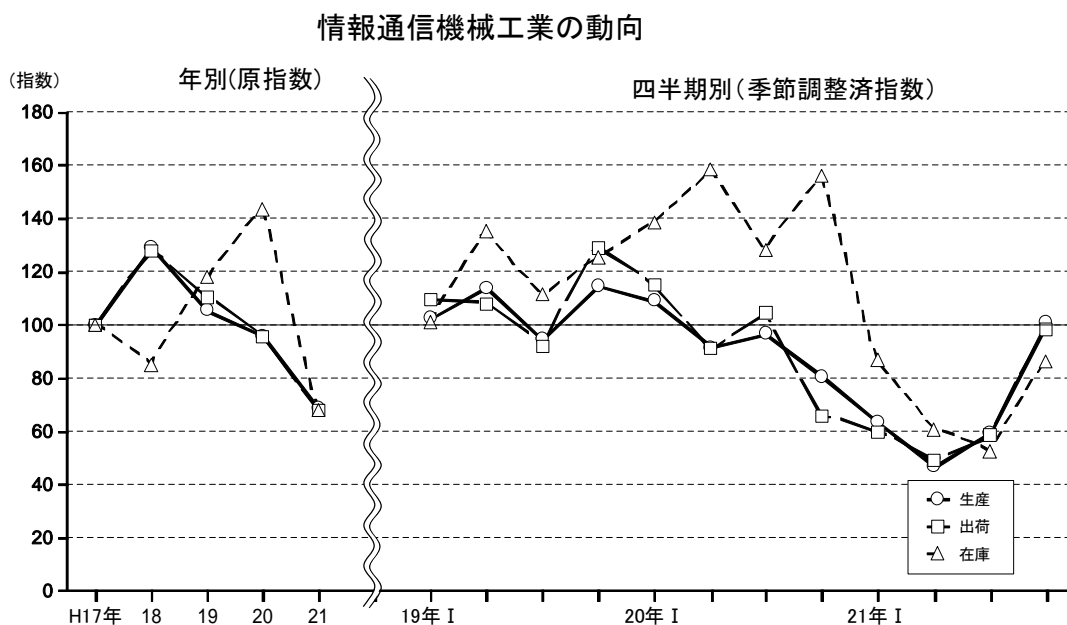
イ 出荷指数は 67.9 で、前年比△29.0%の低下

ウ 在庫指数は 67.9 で、前年比 52.6%の低下

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成 21 年 1～3 月期は 21.1%, 4～6 月期は 26.1%, 7～9 月期は 26.3%, 10～12 月期は 70.3% となった。

前年同期比(原指数)では、平成 20 年 10～12 月期以降 4 期連続で低下していたが、平成 21 年 10～12 月期に上昇した。



1～3月期=Ⅰ, 4～6月期=Ⅱ, 7～9月期=Ⅲ, 10～12月期=Ⅳ

(7) 電子部品・デバイス工業

ア 生産

生産指数は45.2で、前年比 42.5%の低下

(増加した品目) なし

(低下した品目) モス型半導体集積回路 (マイコン), 電子回路基板,
コネクタ 等

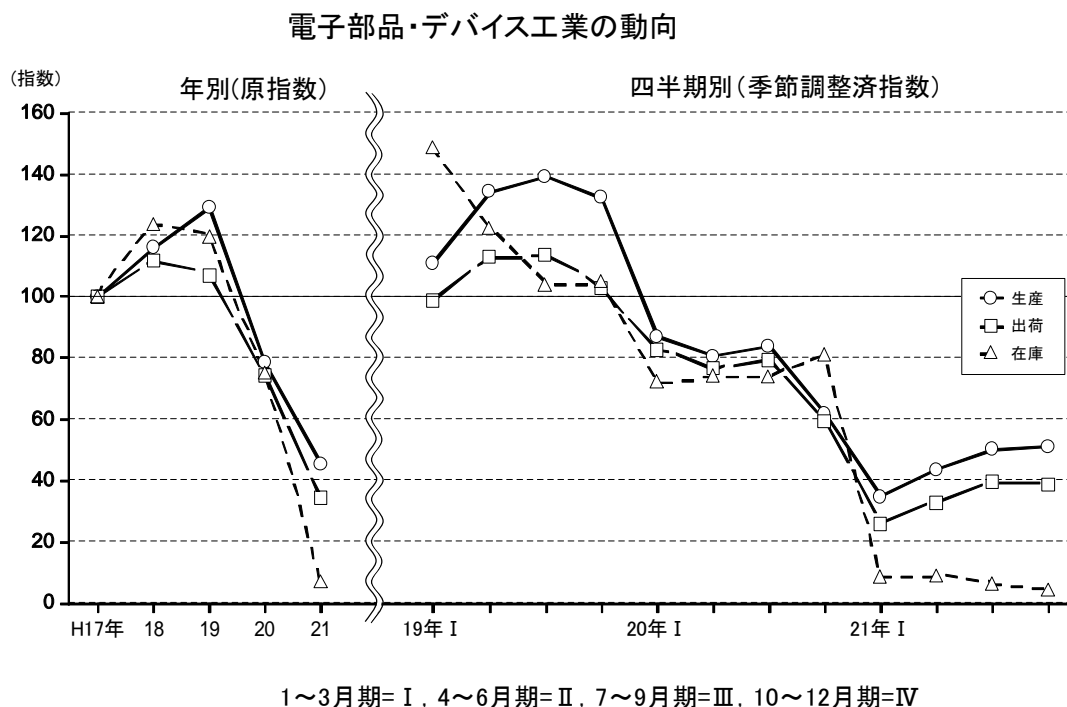
イ 出荷指数は34.3で、前年比 53.9%の低下

ウ 在庫指数は6.8で、前年比 90.9%の低下

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1~3月期は43.8%、4~6月期は24.8%、7~9月期は16.0%、10~12月期は1.5%となった。

前年同期比(原指数)では、平成20年1~3月期以降8期連続で低下した。



(8) 輸送機械工業

ア 生産

生産指数は59.0で、前年比 40.5%の低下

(増加した品目) なし

(減少した品目) エアバックモジュール, ショベルトラック, 機関部品 等

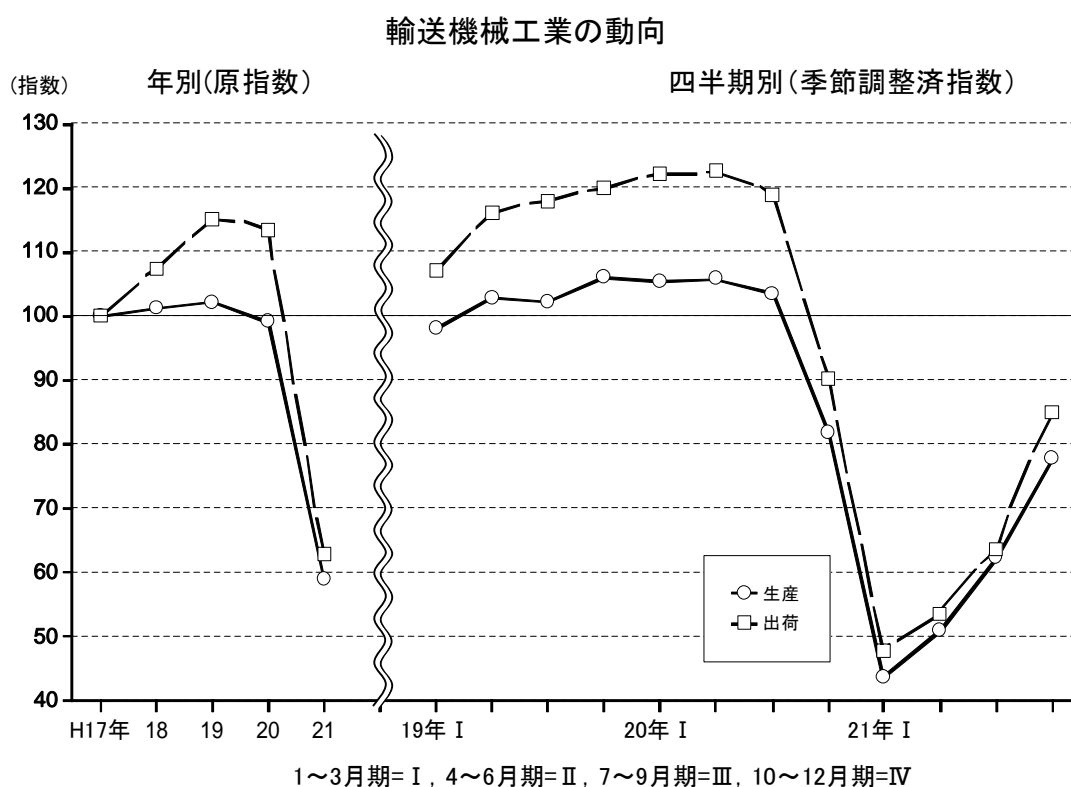
イ 出荷指数は62.9で、前年比 44.5%の低下

ウ 在庫指数…非公表

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は46.6%、4～6月期は16.8%、7～9月期は22.2%、10～12月期は24.6%となった。

前年同期比(原指数)では、平成20年10～12月期以降5期連続で低下した。



(9) 精密機械工業

ア 生産

生産指数は 183.0 で、前年比 11.2%の低下

(増加した品目) なし

(減少した品目) 分析機器, 電池式クロック, 試験機

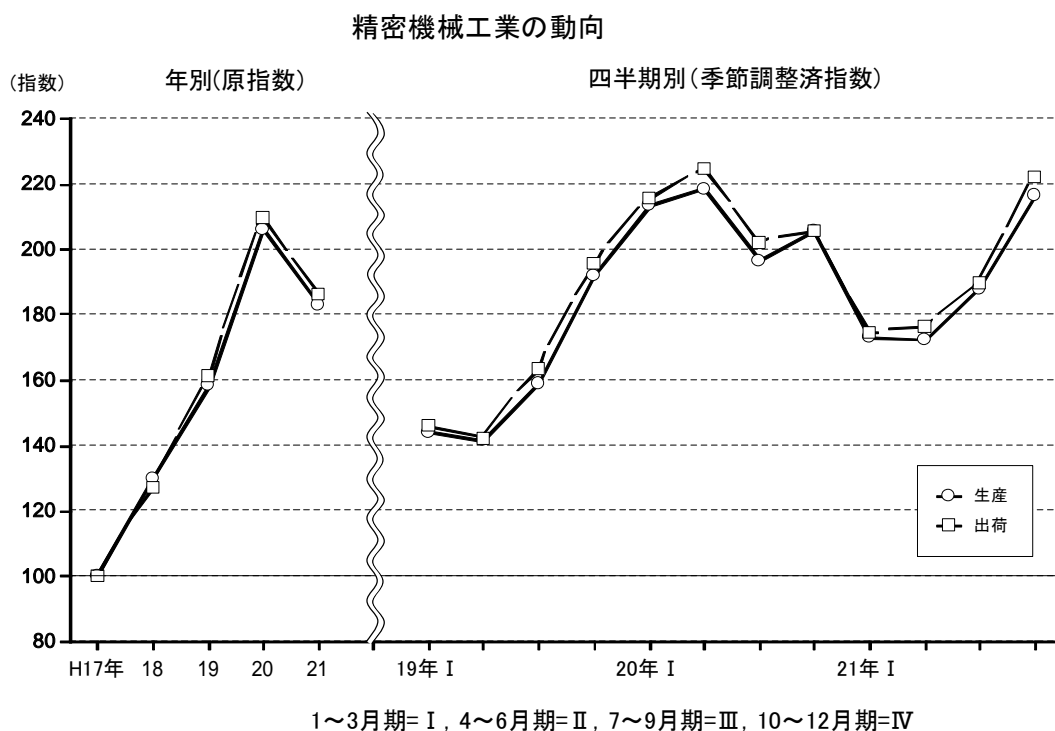
イ 出荷指数は 186.2 で、前年比 11.2%の低下

ウ 在庫指数…非採用

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成 21 年 1～3 月期は 15.8%、4～6 月期は 0.5%、7～9 月期は 8.9%、10～12 月期は 15.3%となった。

前年同期比(原指数)では、平成 19 年 10～12 月期以降 5 期連続で上昇していたが、平成 21 年 1～3 月期以降 3 期連続で低下し、10～12 月期に上昇した。



(10) 窯業・土石製品工業

ア 生産

生産指数は 67.1 で、前年比△13.5%の低下

(増加した品目) 板ガラス

(減少した品目) 遠心力鉄筋コンクリートパイプ, ガラス短繊維, ガラス長繊維 等

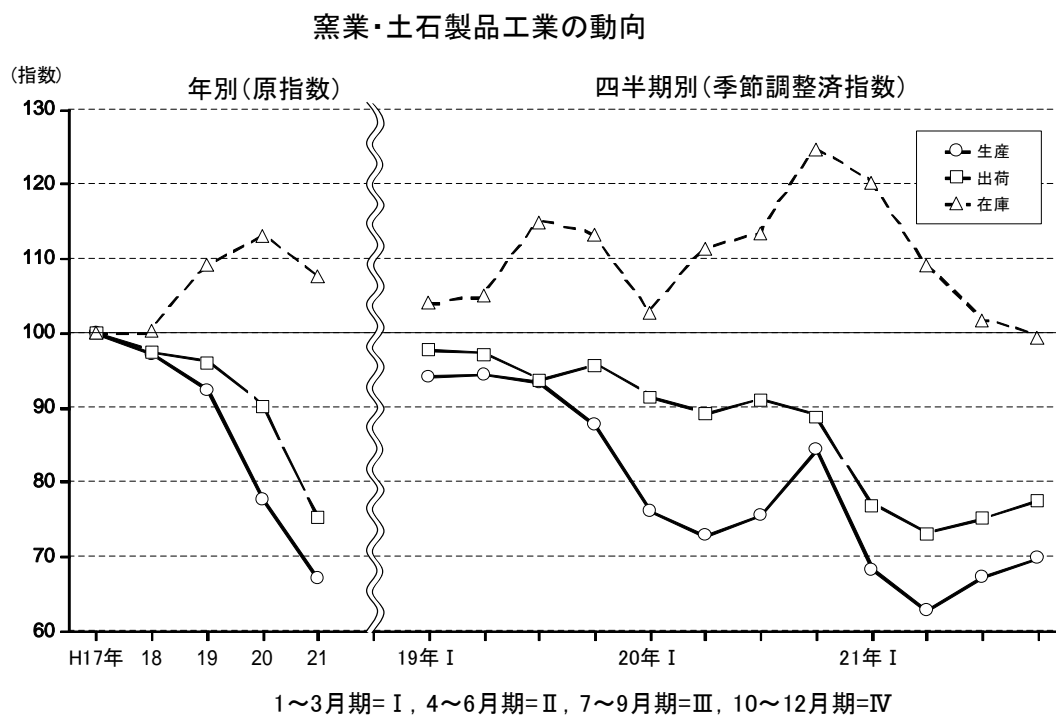
イ 出荷指数は 75.2 で、前年比△16.5%の低下

ウ 在庫指数は 107.5 で、前年比 4.8%の低下

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成 21 年 1～3 月期は 19.2%、4～6 月期は 7.9%、7～9 月期は 7.1%、10～12 月期は 3.8%となった。

前年同期比(原指数)では、平成 19 年 1～3 月期以降 12 期連続で低下した。



(11) 化学工業

ア 生産

生産指数は89.9で、前年比 4.7%の低下

(増加した品目) エチレン, キシレン 等

(減少した品目) 医薬品, ふっ素樹脂, ポリカーボネート 等

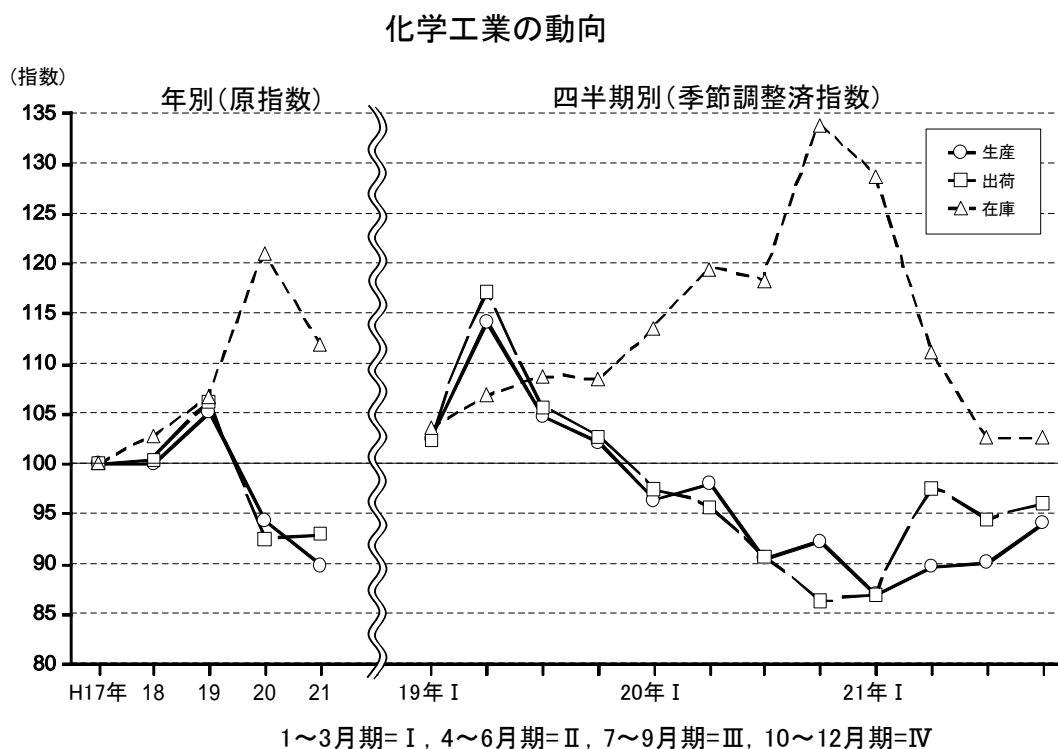
イ 出荷指数は93.0で、前年比0.6%の上昇

ウ 在庫指数は111.9で、前年比 7.5%の低下

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は5.7%、4～6月期は3.2%、7～9月期は0.5%、10～12月期は4.3%となった。

前年同期比(原指数)では、平成19年10～12月期以降8期連続で低下していたが、平成21年10～12月期に上昇した。



(12) 石油・石炭製品工業

ア 生産

生産指数は106.0で、前年比 5.7%の低下

(増加した品目) 灯油, 軽油 等

(減少した品目) B・C重油, コークス, ジェット燃料油 等

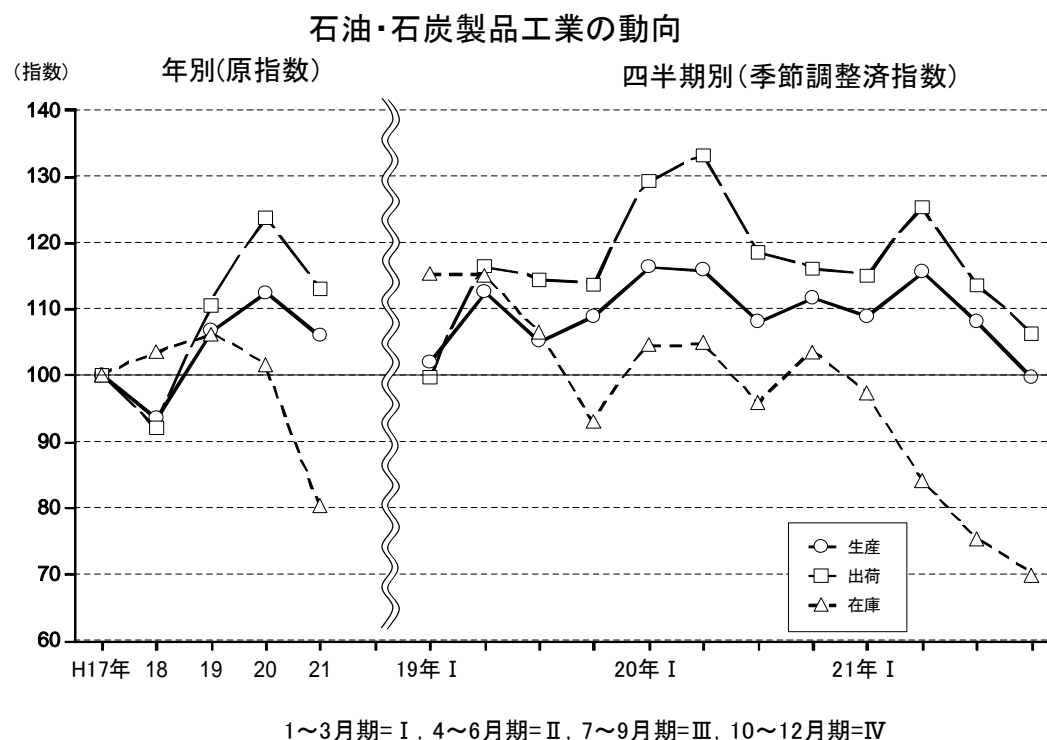
イ 出荷指数は113.0で、前年比 8.6%の低下

ウ 在庫指数は80.3で、前年比 21.0%の低下

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は2.5%、4～6月期は6.2%、7～9月期は6.5%、10～12月期は7.8%となった。

前年同期比(原指数)では、平成20年10～12月期以降5期連続で低下した。



(13) プラスチック製品工業

ア 生産

生産指数は77.4で、前年比△14.8%の低下

(増加した品目) プラスチック製板

(減少した品目) プラスチック製フィルム, プラスチック製シート, プラスチック製輸送機械用部品 等

イ 出荷指数は80.5で、前年比△13.0%の低下

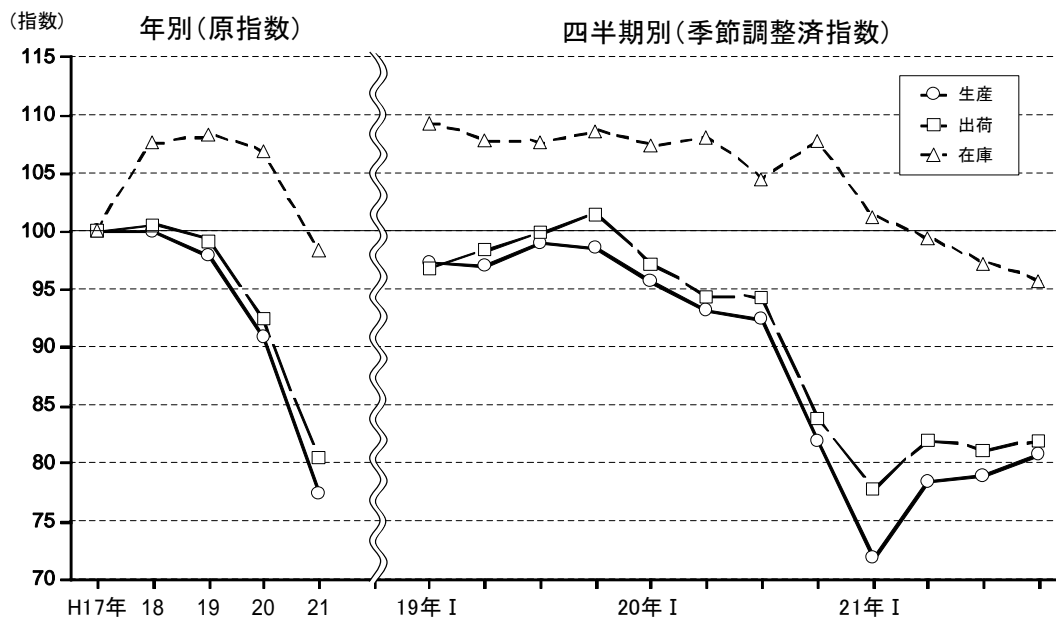
ウ 在庫指数は98.3で、前年比 8.0%の低下

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は12.2%、4～6月期は9.0%、7～9月期は0.6%、10～12月期は2.4%となった。

前年同期比(原指数)では、平成19年1～3月期以降12期連続で低下した。

プラスチック製品工業の動向



1～3月期=Ⅰ, 4～6月期=Ⅱ, 7～9月期=Ⅲ, 10～12月期=Ⅳ

(14) パルプ・紙・紙加工品工業

ア 生産

生産指数は92.5で、前年比 6.2%の低下

(増加した品目) なし

(減少した品目) 段ボールシート, 雑板紙, 紙器用板紙 等

イ 出荷指数は85.6で、前年比△8.2%の低下

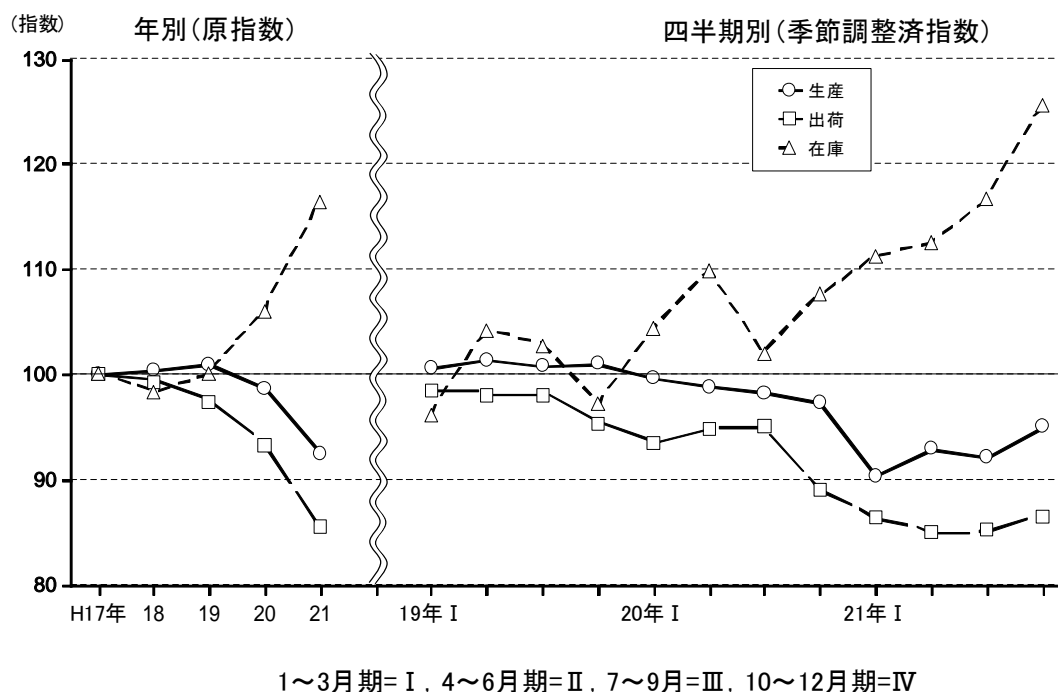
ウ 在庫指数は116.3で、前年比9.8%の上昇

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は7.2%、4～6月期は2.8%、7～9月期は0.9%、10～12月期は3.2%となった。

前年同期比(原指数)では、平成20年4～6月期以降7期連続で低下した。

パルプ・紙・紙加工品工業の動向



(15) 繊維工業

ア 生産

生産指数は67.5で、前年比△14.4%の低下

(増加した品目) 不織布, ふとん

(減少した品目) 合成繊維織物(長繊維), 織物製外衣, 絹織物等

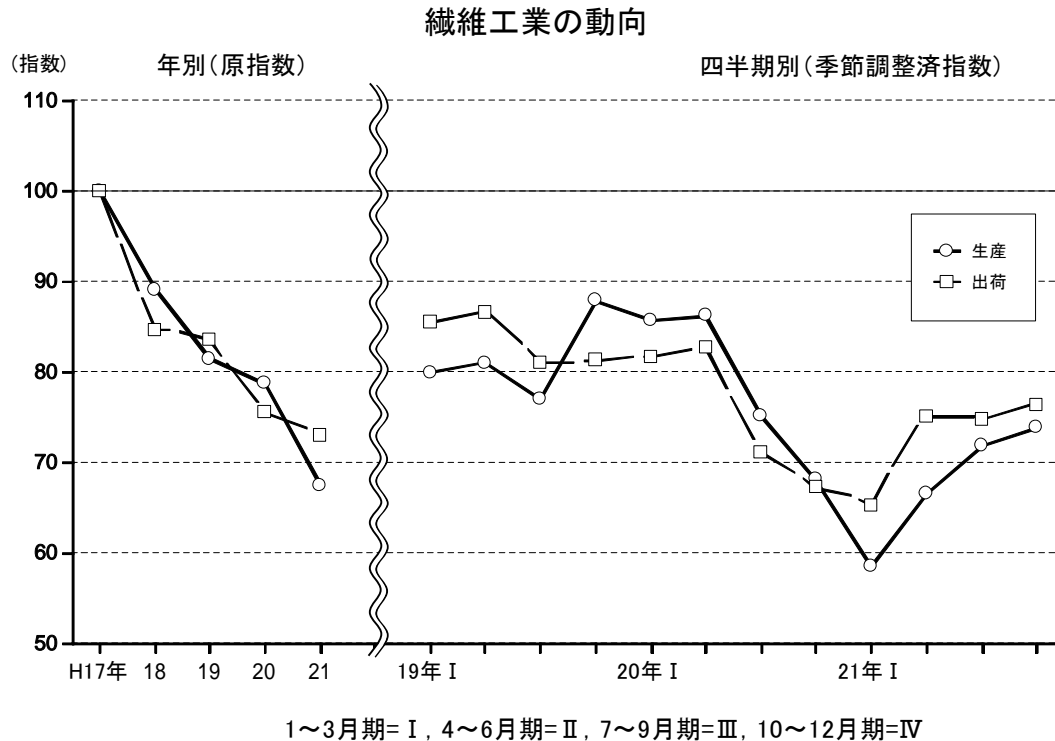
イ 出荷指数は73.0で、前年比△3.5%の低下

ウ 在庫指数…非公表

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成21年1～3月期は14.1%、4～6月期は13.7%、7～9月期は8.1%、10～12月期は2.7%となった。

前年同期比(原指数)では、平成20年7～9月期以降5期連続で低下していたが、平成21年10～12月期に上昇した。



(16) 食料品・たばこ工業

ア 生産

生産指数は 107.4 で、前年比 4.0%の上昇

(増加した品目) その他の酒類, 清涼飲料, 即席麺 等

(減少した品目) ビール, 清酒 等

イ 出荷指数は 96.9 で、前年比 1.0%の上昇

ウ 在庫指数は 114.6 で、前年比 3.2%の低下

エ 四半期別生産

生産指数の年間の動きを前期比(季節調整済指数)で見ると、平成 21 年 1～3 月期は 2.1%、4～6 月期は 1.6%、7～9 月期は 2.8%、10～12 月期は 2.3%となった。

前年同期比(原指数)では、平成 20 年 4～6 月期以降 7 期連続で上昇した。

食料品・たばこ工業の動向

